

令和6年度 研究構想図

【学校教育目標】 夢と志を抱き、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成

【めざす子ども像】

- 課題を発見し、解決する子ども
- 伝え合い、認め合い、協力し合う子ども
- 意欲をもって、行動する子ども
- 自分を、ふりかえり、生かす子ども

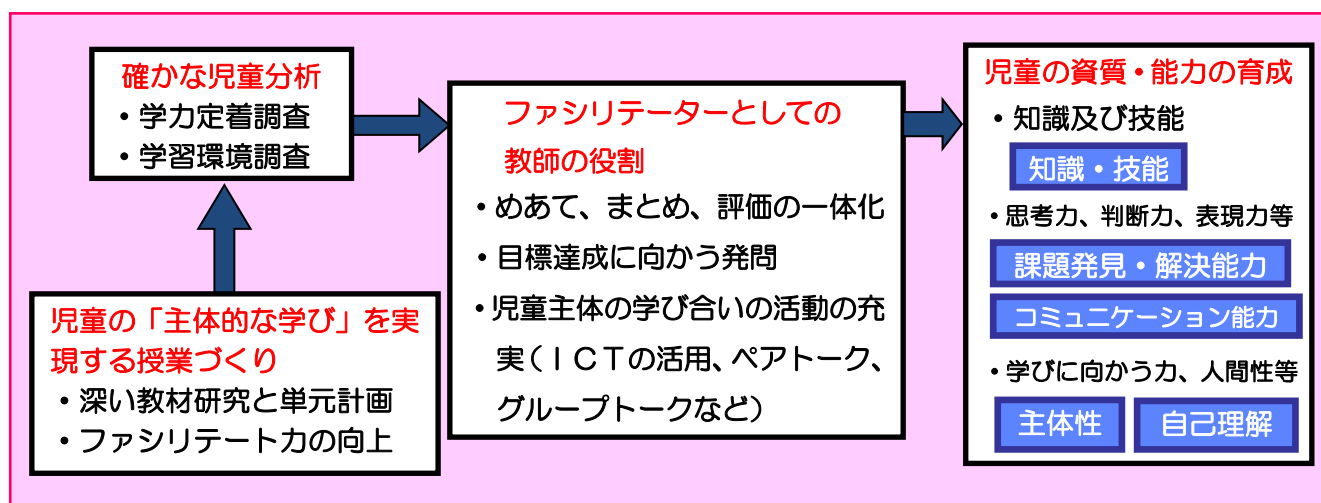
研究主題

児童が「主体的な学び」を実現する授業づくり
—深い教材研究に基づく「授業ファシリテート」を通して—

【研究仮説】

算数科を中心として教材研究を行い、授業のファシリテーターとしての力をつければ、児童の「主体的な学び」を導くことができ、目指す資質・能力を育むことができるだろう。

***ファシリテーター** … 子ども同士の学び合いを支援し、推進する裏方のリーダー。



【成果指標】

- ア 標準学力調査の達成度（標準学力調査の全国平均を上回る児童 国語科 70%、算数科 70%）
- イ 単元末テスト平均正答率（低学年 90、中学年 85、高学年 80 以上）
- ウ 児童の主体性アンケート平均 80%
- エ 振り返りの評価 B 以上の児童の割合 80%
- オ ファシリテーターとしての自己評価及び管理職からの評価の平均 70%